

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】ドイツ語から英語を見る	講習形態	講義・演習
開設者	長崎純心大学	定員	20名
開設日/時間	令和3年5月22日(土) / 8:55~16:20	会場	長崎純心大学(長崎市三ツ山町)会議室2
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校英語科教諭、高等学校英語科教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 荒木慎一郎 (人文学部)			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： 英語とドイツ語は、語彙や文法において多くの共通性を有している。この両言語を比較することで、英語の特色についての一層の理解を深めることを目指す。 講習方法： パワーポイントとプリントを用いて、講義形式で行う。随時クイズ形式で、ドイツ語の単語・文章の意味を推測してもらおう。なお、ドイツ語の学習経験の有無は問わない。 講習到達目標： ドイツ語と比較して、英語がどのような特色を持っているかを理解することができる。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要)： あるものを別のものと比較するときは、ある程度共通性のあるもの同士を比較する方が、そのものの特色を捉えやすい。言語においても同様のことが言える。同じ西ゲルマン語群に属する英語とドイツ語は、語彙や文法において多くの共通性をとどめており、この両言語を比較することで、英語の特色についての理解を深めることを目指す。同時に、英語の知識だけでどこまでドイツ語が理解できるかを実際に試してみたい。 講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00(5分)	荒木慎一郎
	言語の歴史からみた英語とドイツ語	9:00~10:20(80分)	荒木慎一郎
	語彙から見た両言語の異同	10:30~11:50(80分)	荒木慎一郎
	昼休憩	11:50~12:40(50分)	
	文法から見た両言語の異同(1)	12:40~14:00(80分)	荒木慎一郎
	ドイツ語読解に挑戦(グループ)	14:10~15:40(90分)	荒木慎一郎
	試験	15:50~16:20(30分)	荒木慎一郎
キーワード： (英語) (ドイツ語) (言語)			
成績評価の方法	成績評価は、受講者が作成するレポート及び熟議への取り組み等から総合的に行います。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	必要に応じて、プリントを配布する。		
各自で準備するもの	筆記用具、ノート		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		